

TOPICS

津久見市と生活協同組合コープおおいたとの包括連携に関する協定書締結式



10月14日、津久見市と生活協同組合コープおおいたとの包括連携に関する協定書締結式が行われました。

今後は、地域の見守りや健康づくり、子育て支援、防災、環境保全、買い物支援などの幅広い分野において、民間活力を活用しながら課題解決に生かしていきます。

第42回津久見市絵画美術展



10月13日から17日までの5日間、市民会館で「第42回津久見市絵画美術展」が開催され、油絵や水彩画、色鉛筆画など48点の作品が展示されました。10月12日には表彰式が行われ、今年は11名の方に賞状が手渡されました。

市長賞 「孫」	野上 克子
市議会議長賞	「台風一過(キンポ空港に向かう)」 二村 登美恵
教育長賞	「室内運動会」 村田 ひとみ
商工会議所会頭賞	「青江川」 下田 由文
文化協会長賞	「人参」 芝崎 秀子
市美術協会長賞	「あやめの衣」 岩崎 カツエ
市美術協会長賞	「ベネチア」 宗 弥生
市美術協会長賞	「火の鳥」 山元 金子
市美術協会長賞	「安心院ワイナリー」 薬師寺 武信
市美術協会長賞	「ある日の川原」 土谷 スミエ
市美術協会長賞	「臥猫」 田中 泰昌

第30回津久見市社会福祉大会



10月22日、「第30回津久見市社会福祉大会」が市民会館で開催され、社会福祉の増進に貢献された方々が表彰されました。

今年は、津久見市長表彰に3名、津久見市社会福祉協議会会长表彰に6名が表彰され、この大会を契機に、ひとりひとりがお互いに支え合うことを日々の暮らしの中から心がけ、更なる地域福祉の推進に取り組むことを誓うことが宣言されました。

また、記念講演として、大阪大学未来共創センター招へい教授の石藏文信さんに「コロナ禍 ひとりで悩まないで～心の健康と命を守るためにできること～」というテーマでWeb上映形式で講演していただきました。

新型コロナウイルスの蔓延によって人々の生活や心の健康がどのように変化してきているか、どのように考えて生活していくべきかなど、貴重なお話を聞くことができました。

ようこそ津久見市へ



新しく外国語指導助手(ALT)としてクリスティン・ブランさん(アメリカ出身)が津久見市へ派遣されました。各学校で英語の指導を行います。日本は初めてで日本語を覚えたいそうです。

外国語指導助手(ALT)ブリタニーさん(写真右)とクリスティンさん(写真左)です。
皆さんよろしくお願いします。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧いただけます。

TOPICS

津久見市制70周年のテーマソング「うたごえをのせて」



視聴は
津久見市公式
動画チャンネル



津久見市制70周年記念としてYouTube津久見市公式動画チャンネルにPR動画を続々公開しています。10月に公開された音楽編vol.3ではビートメイカーのillmoreさんとラッパーのケンチンミンさんが津久見桜の実少年少女合唱団とコラボレーションした楽曲「うたごえをのせて」が誕生しました。動画では、津久見ならではの景色を背景に3者が音楽で津久見の70周年をお祝いします。

私の地元応援募金



明治安田生命保険相互会社大分支社様から、さまざまな形で「社会的なつながり」を提供し、より豊かな地域社会づくりに貢献することをめざし展開している「地元の元気プロジェクト」の一環として実施している「私の地元応援募金」により、現金30万8500円を寄附いただきました。10月7日、市役所において目録の贈呈式が行われました。

日々の見守りに感謝



下浦地区防犯パトロール隊が九州防犯協会連絡協議会会長・九州管区警察局長連盟表彰に選ばれ、代表して織田徳浦区長が表彰を受けました。

同パトロール隊は、下浦地区を中心に防犯パトロールを行い、安全で安心して暮らせる地域をつくるための活動を行っています。

事業所ぐるみで健康を考える 株式会社鳥繁産業



10月8日、TJK大作戦(津久見市事業所健康づくり支援事業)の一環で株式会社鳥繁産業の社員の方々向けに健康についての講話が行われました。

講話は運動と栄養の二つの観点から行われ、実技を交えるなど体験をしながら健康意識を高められました。

創業から100年を迎えて



1921年に海運業を創め、今年で創業100年を迎えた大分海運株式会社より、津久見市民の皆さまに日頃の感謝を込めてと、電子ピアノ等の物品50万円分・現金50万円のご寄附をいただきました。電子ピアノ等の物品は、津久見市民会館に設置されます。